

2019年12月19日

サノフィ株式会社、代表取締役社長交代のお知らせ

サノフィ株式会社(本社:東京都新宿区、以下「サノフィ」)は、2020年1月1日付で、サノフィ株式会社執行役員の岩屋孝彦(いわや・たかひこ)が、代表取締役社長に就任することとなりましたのでお知らせいたします。なお、スペシャルティケア部門の日本の事業部長を兼務します。現代表取締役社長のジャック・ナトンは、同日付でフランス本社を拠点に新たな役職に就きます。

岩屋は、1990年に厚生省(現厚生労働省)入省。同省の健康局総務課や医政局経済課で医療制度政策に深く携わるとともに、旧大蔵省主税局やジェトロ(日本貿易振興機構)・ニューヨークセンターの厚生部などで14年間にわたり行政での幅広いキャリアを積みました。2004年にジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社に入社。医薬品と医療機器のグローバル企業で複数の部門を率いて、事業開発や提携などの戦略的なプロジェクトを成功裏に導いた実績を持ちます。コッドマン&マイテック事業部、ライフスキャン事業部のバイスプレジデントを歴任した後、2012年からジョンソン・エンド・ジョンソングループの製薬事業部門であるヤンセンファーマ株式会社にて営業マーケティング事業推進本部、免疫・慢性疼痛・感染症事業本部の本部長を務めました。2017年より、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社デピュースンセス事業本部のバイスプレジデントとして、人工関節等の医療器機の営業統括を務め、人材開発やダイバーシティ&インクルージョンにも注力しました。

岩屋は、サノフィ株式会社代表取締役社長として、スペシャルティケア、ワクチン、ジェネラルメディスン、コンシューマーヘルスケアの領域で、医療のニーズが高まる日本の患者さんに、さらなる貢献を行うべく全社を率いてまいります。

以上

別紙:岩屋 孝彦の略歴および写真

サノフィについて

サノフィは、健康上の課題に立ち向かう人々を支えます。私たちは、人々の健康にフォーカスしたグローバルなバイオ医薬品企業として、ワクチンで人々を守り、革新的な医薬品で痛みや苦しみを和らげます。希少疾患をもつ少数の人々から、慢性疾患をもつ何百万もの人々まで、寄り添い支え続けます。

サノフィでは、100カ国において10万人以上の社員が、革新的な医学研究に基づいたヘルスケア・ソリューションの創出に、世界中で取り組んでいます。

サノフィは、「Empowering Life」のスローガンの下、ヘルスジャーニー・パートナーとして人々を支えます。

日本法人であるサノフィ株式会社の詳細は、<http://www.sanofi.co.jp>をご参照ください。



<別紙>

サノフィ株式会社 代表取締役社長
岩屋 孝彦



■ 学歴

東京大学法学部 卒業
ブリティッシュコロンビア大学(客員研究員)

■ 経歴

1990 年旧厚生省入省。14 年間の国家公務員としての期間、旧大蔵省主税局や、日本貿易振興会、医政局経済課、健康局総務課等で勤務し、2004 年にジョンソン・エンド・ジョンソンの日本法人に入社。コッドマン&マイテック事業部、ライフスキャン事業部のバイスプレジデントを歴任した後、2012 年からジョンソン・エンド・ジョンソングループの製薬事業部門であるヤンセンファーマ株式会社にて営業マーケティング事業推進本部、免疫・慢性疼痛・感染症事業本部の本部長を務める。2017 年よりデピューシンセス事業本部のバイスプレジデントとして、人工関節等の医療器機の営業活動を統括。2019 年 9 月にサノフィ株式会社スペシャルティケア部門の日本の事業部長として入社。

1967 年 12 月 11 日生まれ

以上